

## The Journal of Scuola dei Bambini Vol.005 Dec.2023

**MEK開校までの道のり**  
**MEKの拠点“空き家リノベーション”**  
 活動報告  
 クラウドファンディング達成！  
 特例認定NPO団体授与式

## Contents



# 平和の種を蒔く

Sowing the seeds of peace

## 私たちはなぜ学ぶのか

約1年間のモンテッソーリ6-12歳のディプロマの学びを終えて、日本に帰国しました。

世界中から集まったクラスメイトとモンテッソーリの学びに触れて以降、これまでの当たり前は何度も壊され、オランダでの生活は教育の概念を見つめ直す時間にもなりました。

「なぜ学ぶのか」を考えると同時に、「なぜこのような内容を学んでこなかったのだろうか」という疑問も沸き起こる中、クラスメイトとの会話の中で出て来た躊躇ない一言が、これから始まる子ども達との生活の支えになっています。



**"To save the world"**  
「世界を救うためだよ」

## 社会と密接に関わる教育

2020年3月に日本の文部科学省は、「生きる力」を育むという理念を実現するために、学習指導要領を改定しました。社会の発展を考える上で教育は切っても切り離せない存在です。

日本に限らず、「質の高い教育を施すことが、"国家経済の活性化"につながる」と考えられている社会の中で、私たちは経済理論に合わせた形で教育を受けてきました。そのため、社会(国家)で求められている「生きる力」とは、この資本主義社会に適応していく能力の獲得とも言えます。その枠組みの方が、個人や社会の幸せよりも上回っているのではないかと疑問に思うのです。果たして自分たちの目指すべき道は、経済の活性化に集約されるのでしょうか。

## 宇宙を探究する

地球全体に目を向けてみると、最近メディアや企業の取り組みでもSDGs(持続可能な開発目標)の言葉を耳にすることが増えました。誰一人取り残されない(No one left behind)を理念に世界全体の目標として取り組んでいるよ

うに、私たち人類の課題は「地球全体をよりよくすること」です。だからこそ私たちは、自分の身の回りにだけ目を向けることにとどまらず、もっと大きな地球規模の事を「ジブンゴト」として考えることが求められてきます。

自分が体験したことのないことや、生きていない社会を想像するためには、知と想像力が必要です。無知は敵であり、愛について語るには多くの世界を知る必要があります。

だからこそ、モンテッソーリは知的好奇心が高まる小学生の子ども達に、地球46億年の歴史を与えたんだと思います。

地球46億年の歴史となると、もっと壮大すぎて想像できない方がほとんどでしょう。

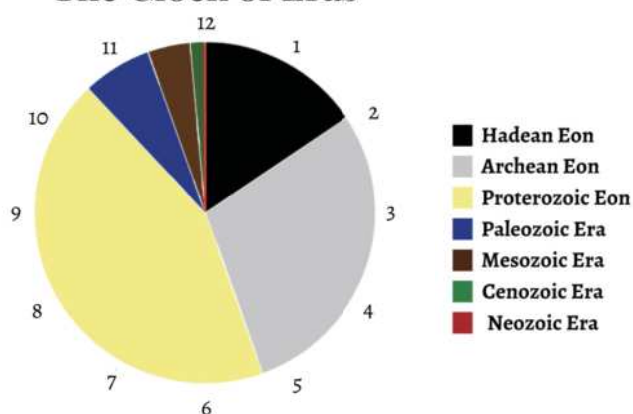
ちなみに、46億年の歴史を12時間の時計で考えた時、私たち人間が生きている時代はどれくらいの時間を占めると思えますか。

たったの約14秒です。

人類が誕生するまでの11時間59分46秒の膨大な歴史の中に絶滅、新たな発展、進化があり、人類が誕生してから14秒の間にたくさんの歴史と発展、そして破壊が行われてきました。

2023年現在、私たちがこの社会で生きていくことができるのは、過去のあらゆる種の功績の結果です。

## The Clock of Eras



モンテッソーリ教育の小学校課程では、あらゆるお話（ストーリー）を通じて、子どもに地球46億年の歴史と共に、人類の課題に立ち向かうために必要な学びを始めます。私たちの地球の過去の功績に感謝し、破壊してきたことは反省し、この星に暮らすあらゆる種が健やかに生きられるようになるには、私たちに今何が求められているのでしょうか？

## 今の教育は誰のため？

子どもに「どうして勉強しなきゃいけないの？」この質問にどう答えようかと迷う大人や親も多いと思います。この答えは一つではないはずです。しかし、「子どもは勉強するのが仕事だから、将来のために必要だから。」など、社会に追従するために勉強することが当たり前になっていませんか？

一人ひとりと向き合ってみると、興味関心は全く異なります。子どもが、それぞれの興味関心に導かれ、学びを追求していった結果に、社会が変革されていったと考えたらどうでしょうか。

より良い社会の中で、より良く生きるための子ども達のための「教育」であってほしいと私たちは強く願っています。



## 自分は世界を変えられる

人の数だけ学びが広がれば、多様な価値観が社会に生まれます。

様々な価値観が共生するところに新たな学びがさらに生まれ、世界はより多様に、より良く変革していくと思います。

Scuola dei Bambiniでは、子どもが自発的な意欲の中で社会を探究していき、「自分は世界を変えられる」という高い自己肯定感を育むことができるような教育環境づくりをミッションに掲げています。

もちろん、自分一人の力では世界を変えることはできません。けれども、「自分がどのように生きるか」で自分の目の前に広がる世界は変わります。そして一人ひとりの人生が、次の時代へと繋がっていきます。

子ども一人ひとりが、そして関わる人々が社会が、「自分は世界を変えられる」という思いを持てるような学校づくり、社会づくりを目指して、2024年1月から新たな学校の始まりです。



# MEK開校までの道のり

## MEKトライアル開催中!

9月より、Montessori Elementary School Kitakyushu (MEK) の開校に向けて、モンテッソーリエレメンタリースクールの3日間のトライアルプログラムとしてMEKトライアルを開催しています。

MEKトライアルでは、各回にテーマを設けながら6-12歳のモンテッソーリレッスンを行ったり、フォローアップ活動をしたり、テーマに沿った校外学習 (Going out) に出かけたりしています。

## 各回の活動の様子

### 第1期：地球の誕生と生命の歴史

Cosmic Fable (Great Story)の二つ目の物語で、生物学の始まりでもあるStory of Life (生命の物語) をレッスンのスタートとして、地球に人類が誕生するまでに地球では自然や生物はどのように変化、進化し準備が行われて来たかをタイムラインや実験をしながら考えていきました。

校外学習では、北九州市にあるいのちのたび博物館を訪れて化石などを通して生命の歴史を探究しました。

実際に地球や火山の模型を自分たちの手で作ってみることでその構造を学び、実験を通して五感で学んでいる様子が見られました!



### 第2期：地球46億年の歴史と人類の誕生

第2期では、第1期の人類誕生前までの地球から進み、人類誕生の歴史を学んでいきました。

Cosmic Fable (Great Story)の三つ目の物語で、歴史学の始まりでもあるThe Coming of Human beings (人類誕生の物語) を子ども達と学んでいながら、私たち人間は他の動物と何が異なるのか、なぜこの社会で私たちは今生活できているのかを考えていきました。

校外学習では、太宰府にある九州国立博物館で行われていたメキシコ展に行き、古代文明や人間の生活に必要なモノについて考えていきました。



### 第3期：地球の構造と自然の変化

第3期は地球の構造に着目して、私たちが住む地球の神秘を探究していきました。地球はどうして丸いの？地球は丸く見えるけど、なぜ山や火山があったり平らではないの？などの疑問に対して、実験を通して探究していきました。

これまで火山の実験を何度も繰り返していた子どもたちは、「だから、マグマが流れていくのか!」と今までの活動とリンクしていく様子が見られました。

校外学習では、寒い雨の中、平尾台の千仏鍾乳洞に行き、鍾乳洞の生き物や鍾乳石、地形をみんなで観察しました。



### 第4期：数の秘密

第4期は数に着目して活動を行いました。初日は、Cosmic Fable (Great Story)の五つ目の物語で、数学の始まりでもあるThe Story of Numbers (数字の物語)で数字の歴史を学んでいきました。

私たちが当たり前に使っている0～9までの数字を使う以前には様々な数が各地域で使われていたこと、その数字がどのような数のシステムを使っていたのかをチャートを使いながら学びました。

古代エジプト数字体系から100万の位までの位取りの概念を学んだり、色ビーズを使ってDecanomial (デカノミアル) 十項式の平方を作り、最後はピクタワーに繋げていながら数の秘密を学んでいきました。

12月までは3日間のトライアルを毎月開催していましたが、2024年1月からは本開校に向けて週5日間開校していきます！



## MEKの拠点 空き家リノベーション

最初の拠点となる小倉北区足立の室内は、畳からフローリングにしてモンテッソーリ教具が置きやすい環境に改装することに。

九州ポリテクカレッジ 建築科さまが共同研究として施工を、大英産業株式会社さまが住宅建築で余分となったフローリング材をご提供いただけることになり、北九州市の産学共同のリノベーションプロジェクトが開始しました！

学生研究の一環でもあるため、デザインの提案から行っていただきました。これからどんな室内が出来上がっていくのか楽しみです。



大英工務店さまの倉庫にある床材の種類を下見に訪問した時の様子

ポリテクカレッジの先生と学生さんが、床下の調査をしている様子

一緒に作っています！

大英産業株式会社 × NOKAIDAI 九州職業能力開発大学校 × MEK



## 7月30日

### みらいの学校vol.3 子ども国際マーケット

7月25日、28日、30日の3日間で、北九州市の幼稚園、小中学生を対象とした「国際交流×職業体験」のチャリティイベント、子ども国際マーケットを開催しました。

最初の2日間は北九州パレスに集まり、チームビルディングや外国人スタッフの出身国で暮らす同じ年代の子どもたちの学校生活や、食文化の紹介、売り上げを寄付する目的などをシェアしました。北九州市各地から集まった総勢52名の子どもたちは、すぐに打ち解け、見たことのない外国の様子や、販売体験の事前準備ワークショップに目を輝かせていました。

ここでチームワークを培った子どもたちは、30日、リバーウォーク北九州にて10ブースの出店者さまたちのもとへ分けられ、販売体験をしました。当日集まった売上金の一部はウクライナ、ウガンダ、フィリピンへ寄付をさせていただきました。

た。当日はテントの貸出やブース出店にて協賛してくださった大英産業株式会社さま、給水器をご提供ウォータースタンド株式会社さま、当日の動画を製作くださいましたHOJO UNIさま、ブース出店してくださった出店者さま、アルバイト・外国人スタッフの皆さま、子どもたちの新たな気づきの体験にご協力くださりましてありがとうございました。



## 8月22日～24日

### Summer Bording School 2023

今年も門司の古民家を借りて、サマースクールを実施しました。

元気な8名の小学生が参加し、外国人の先生も一緒に、モンテッソーリな環境の中で生活をしました。身の回りのお仕事を自分でするのはもちろん、モンテッソーリエレメンタリーのレッスンを受けたり、みんなで山に登ったり、心身共に逞しくなり、充実した夏休みを過ごしました。オランダの研修を経たガイドの2名によるモンテッソーリの導きもより一層パワーアップし、子どもたちと心をつなげて過ごすことのできた日々となりました。



9月9日・23日

## みらいの学校vol.4 小倉南区こどもまつり

小倉南区役所さまが主催のイベントにお声がけいただき、みらいの学校vol.4としてブース出店をしました。当日は、現役の競輪選手であり、且過のコーヒーショップ「BENNY'S COFFEE」オーナーでもある、別所秀幸(べっしょひでゆき)さまにご協力いただき、うスペシャリティコーヒーの手作りドリップパックの作成体験ブースとして出店しました。



ドリップパックをシーリングする機械を使わせてもらったり、コーヒーの産地から出荷されるまでを学んだりすることで、Human interdependenceに繋がる経済学の入り口を体験型学習として子どもたちは学ぶことができたと思います。


11月11日  
親子芋掘り体験

田川郡香春町の農家さまにて、芋掘り体験をさせていただきました。無農薬で育てられたサツマイモを自分たちの手で掘って収穫しました。大小様々な大きさの芋が出てきて、子どもたちはワクワクしながら一生懸命掘りました。収穫後は広い農園を自由に駆け回って遊びました。塀の上からフカフカの畑の土へジャンプしたり、細い畦道をバランスを取りながら何度も歩いたり、普段とは違った環境でたくさん体を動かしました。受け入れてくださった川野農園さま、ありがとうございました。



## 活動報告◆2023年7月～12月の主な活動

- 7月25、28日 みらいの学校Vol.3事前活動
- 7月30日 みらいの学校Vol.3子ども国際マーケット
- 8月22日～24日 Summer Boarding School2023
- 9月30日 Scuola Cafe(Cosmic Fable&植物学)
- 10月7日 Scuola Cafe(算数 分数)
- 11月10日 Scuola Cafe(言語教育について)
- 11月11日 親子芋掘り体験
- 12月2日 Scuola Cafe(地理 人間の相互依存性について)

活動予定

参加者募集中!

Scuola Cafe スクール説明会 開催日程

- 1月8日13:00～16:00 対面開催  
「Geometry幾何の基本」
- 2月9日19:00～21:00 zoomオンライン開催
- 3月1日10:00～12:30 zoomオンライン開催

LINE登録で、  
イベント情報を  
ゲット


LINE

各SNSでも情報発信中  
登録はこちらから→


Instagram



Facebook



Note

# おかげさまで、第二弾クラウドファンディング達成!



支援総額:3,255,500円

支援者数:118人

募集期間:7月30日～9月11日

<https://rescuex.jp/project/72605>



## ご支援いただいた皆さま (一部)

株式会社鳥丸鉄工、個別指導塾オール4、相浦圭太さま、伊藤礼子さま、伊澤悦子さま、大瀬孝志さま、大瀬香苗さま、大谷真樹さま、川村美樹さま、栗原光峯さま、籠田淳子さま、佐藤安子さま、菅原秀幸さま、鳥丸悦朗さま、鳥丸輝人さま、鳥丸幸子さま、西田くららさま、野阪映子さま、平野理都子さま、三宅未穂子さま、山口典浩さま、大和律子さま

2023年1月にご支援いただいた第一弾(達成金額433,000円)に引き続き、クラウドファンディングプロジェクトが7月30日からスタートし、9月11日に終了いたしました。皆さまのおかげで、支援者数は118名、支援総額は3,255,000円に達しました。詳細はクラウドファンディングページでご確認いただけます。

皆様の応援、シェア、拡散に心より感謝申し上げます。Scuola dei

Bambiniは設立から3年目を迎え、オランダでのモンテッソーリ教育の学びを終え、日本で小学校を開校する準備を進めています。

「世界を知りたい」という意欲の絶えない小学生の好奇心、関心、学びへの気持ちに十分に応えるためには、人的環境はもちろん、学びのための物的な環境を整えることは何よりも重要でした。

今回のクラウドファンディングで集まった多くの支援は、その使命に向けた大きな一歩となりました。

「自分にとってのWell-beingとは何か」をわかっている子どもたちは、きっとこの先、日本という国をより良く、世界をより良くしていくと信じています。

将来の受験のためではない、二度と戻らない「今」を学び生きてほしい。大人のための時間ではなく、「子どもが子どもである時間」を生きてほしい。何者かになるための訓練ではなく「ありのままの自分」でいてほしい。幸せで、ポジティブで、希望に溢れた人生であってほしい。

このようなピュアな気持ちで、子どもたちの魂に仕えるものとして、モンテッソーリ・エレメンタリースクール北九州 (MEK) は始動いたします。

ご支援いただいた皆さま、Scuola dei Bambiniと共に歩んでくださり、子どもたちの未来を応援してください、心から感謝申し上げます。

皆さまの温かい想いを最高の形で子どもたちに届けるために、MEK開校に向けて走り続けます。今後ともよろしくお願いします。

## ご報告

### 特例認定NPO団体授与式

8月23日、運営組織&事業活動が適正であって特定非営利活動の健全な発展の基盤を有し、公益の増進に資すると見込まれるものにつき一定の基準に適合したものとして、所轄庁の特例認定を受けたNPO法人をいいます。

皆さまとともに創り上げてきた活動が礎となり、特例認定を取得する事ができました。

これからも引き続きScuola dei Bambiniをよろしくお願いします。



日本の教育の未来にあなたの力を貸してください

## Scuola dei Bambiniにはいろんな関わり方があります

### 少額からの寄付を募っています

#### 今の活動をサポート 【単発支援】

|          |          |
|----------|----------|
| 5,000円   | 学校を作るための |
| 10,000円  | 設備投資や人件費 |
| 50,000円  | に使わせていただ |
| 100,000円 | きます。     |

#### 未来の学校をサポート 【毎月支援】

|         |              |
|---------|--------------|
| 1,000円  | (12,000円/年)  |
| 3,000円  | (36,000円/年)  |
| 10,000円 | (120,000円/年) |



### ボランティアサポーター・賛助会員・正会員のご案内

#### ボランティアサポーター 年会費0円

- ・会報誌「スコラ通信」配布
- ・スコラ限定グッズを購入できる権利
- ・自発的なイベント企画、運営へ参加する権利

#### 賛助会員

年会費3,000円

- ・会報誌「スコラ通信」配布
- ・スコラ限定グッズを購入できる権利
- ・イベント企画、運営へ参加する権利



詳細は、  
Scuola dei Bambini  
ウェブサイトで



Scuola  
dei  
Bambini



NPO法人 Scuola dei Bambini  
北九州市小倉北区吉野町12-19  
会報誌Vol.005  
2023年12月15日発行